

## 令和4年7月25日 自治会長会 質疑応答及び結果

- 町の防災訓練。コロナ対策をすると改善センターホールの会場には多くが入れないが、参加制限はしないのか。
- ⇒人数報告数が見てから考える。最初から制限はしない。
- 民生児童委員の選任。年間の手当てが 44,000 円。これでは引き受けてくれる方もない。増額をされるべき。
- ⇒この額は町負担。このほかに県から 60,200 円/年がある。
- ・県からの手当てがあっても少ない。増額されるべき。
- ⇒他市町の参考に検討する。
- 砂丘まつりの開催に感謝する。
- 民生児童委員。由良 4 区も高齢化等で委員を引き受けてくれる者がいない。欠員となってもよいか。
- ⇒候補となる方を教えてほしい。町からも一生懸命、お願いをする。
- ほくほくカードのチラシ。期限は書いてあるが、開始の日付がない。
- ⇒今後は適切な表示をする。
- 太陽光発電の自治会交付金。この目的は。
- ⇒以前、町から太陽光発電設備の設置を自治会にお願いをしたが、自治会が設置すると、自治会に法人税が課されるが、この説明を事前にしていなかったため、たくさんの苦情をいただいた。これに対応するため交付金制度を設けた。設置のない自治会にも風車の利益還元として小額だが交付している。
- ・設置のないところに交付すべきでない。
- ⇒いろいろな経過があってこの交付制度になっている。ご理解を。
- (参考 交付年額) 設備のある自治会 20,000 円+2,000 円×太陽光発電の出力 (kw)  
設備のない自治会 10,000 円
- 風力発電設備を建設しようとする民間の動きがある。状況はどうなっているのか。
- ⇒町は風車の更新を断念したが、設置したいとする民間業者が可能性を調査している。いきなり業者が自治会に入るのは適切でないので、町も説明等に同行している。
- 自治会長会の会議録を公表されたい。また、町は FaceBook など町情報を発信しているが、砂丘まつりの情報が発信されていないなど、統一されていない。どんどん発信されたい。
- ⇒自治会長での質疑は HP に載せている。町情報発信の基準はなく、それぞれ担当が発信している。どんどん発信する。